

## 穴吹不動産流通(株)鹿児島店

### 「市況レポート(2021年5月)」

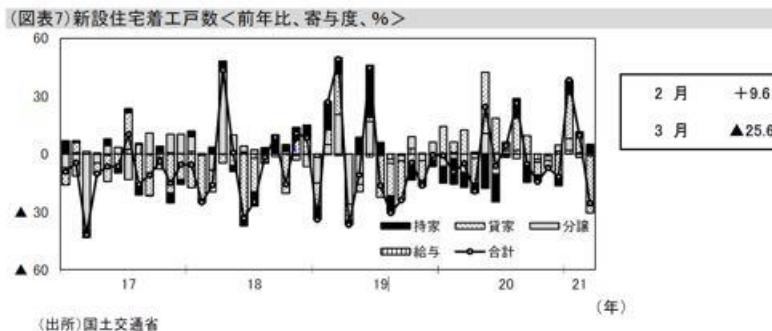
鹿児島「天文館」の魅力をさらに強化するような再開発ビルを目指し、旧タカプラ周辺に地下1階、地上15建て複合ビルの建設作業が進んでおります。5月15日リビングかごしまの記事によると、再開発ビル全体の名称及びロゴが決定したとの発表がありました。ビルの名称は「GenTerraceTENMONKAN (センテラス天文館)」「人や街、未来を照らす(=テラス)」鹿児島・天文館のランドマークとしての役割を担っていければ」と。オープンは来春が予定されており、中央駅前に続き期待が高まります。

#### 鹿児島県金融経済概況 日本銀行鹿児島支店金融経済概況より

【概要】鹿児島県の景気は、このところ足踏み状態となっている。すなわち、最終需要面をみると、個人消費は、一部に弱めの動きがみられているものの、基調としては緩やかに持ち直している。観光は、厳しい状況が続いている。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。生産は、増加している。企業部門の動向を短観(3月<鹿児島・宮崎両県集計分>)でみると、景況感、非製造業を中心に小幅に悪化した。設備投資は、高水準で推移している。こうした企業動向を反映して、雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。

【各論】住宅投資・・・新設住宅着工戸数は、貸家を中心に前年を下回った。

#### 鹿児島県主要金融経済指標



以上

#### 【まとめ】

今後の新型コロナウイルスの感染拡大によっては、更に経済に影響を及ぼすことが考えられます。将来の景気に様々な不安もある中で大切なご資産のご売却、ご購入の依頼先に大変悩まれるかと存じます。当社では、お客様にベストな提案ができるよう親身になってしっかりとサポートさせていただきますので、ぜひ一度あなぶき不動産流通にご相談下さい。